



〒105-0013 東京都港区浜松町1-30-5 浜松町スクエア
<https://www.jmc-edu.co.jp/> TEL : 03-5733-3001

新しい時代の学びを実現する
学校施設の在り方に関する研究

新たな部屋

GIGAスクール構想で整備された端末を使い、 新たな部屋で、新しい学びを

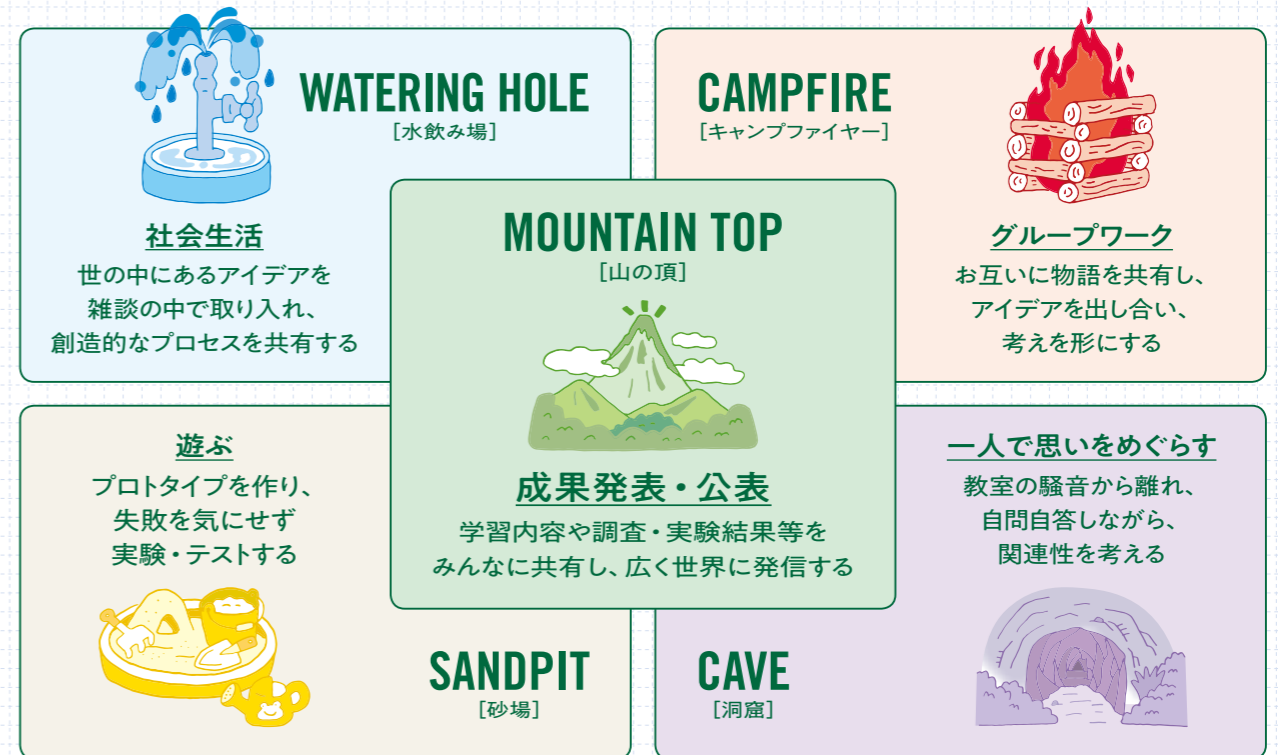
昨今の社会情勢の変化やGIGAスクール構想の推進によって、従来のパソコン教室や普通教室をはじめ、学校施設そのものの在り方が見直され始めています。

「紙と黒板中心の学び・均質で画一的な教室」から
「一人1台端末を活用した多様な学び・柔軟で創造的な空間」へ。

JMCは、学校のICT環境整備や活用支援のみならず、
これからの学びに必要な空間を先生方と一緒に作り上げていきます。

これからの学習環境のあるべき姿「学習環境の5つの場」

JMCは、これからの子供たちに必要な力を育むため、
以下の5つの役割を持った学習環境が必要だと考えています。



「Campfires in Cyberspace」by David D. Thornburg をもとに作成

空間は人をつくり、人によって生かされる

学校施設のビジョンを表すKey Concept

Schools for the Future

「全ての子供たちの可能性を引き出す、個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実」に向けて、
学校施設全体を学びの場として捉え直し、教室環境に創意工夫することが求められています。

令和4年3月 文部科学省「新しい時代の学びを実現する学校施設の在り方について」最終報告本文 をもとに作成



case 1

座間市立東原小学校

Higashihara Elementary School, Zama City

子ども扱いしない大人な空間

子どもが背伸びし、自分から学びたくなる空間



自由にレイアウトを変えられる5角形の可動式デスク。辺の合わせ方によってさまざまな形に組み合わせることができる。

© JMC CO., LTD.



「プログラミング学習」「パソコンやプロジェクターを使った学習」「プレゼンテーション」「プロジェクト」など、「P」からはじまる言葉から連想し、「P'sラボ（ピースラボ）」という名前が付けられている。



旧多目的室をプレゼンテーションやプログラミング、アクティブラーニングに効果的に取り組むことができる場にリニューアル。

教室後方の壁面には、映像を投影できる大型ホワイトボードを設置。発表者をフィーチャーするダウンスポットライトを照らすと、本格的なプレゼンテーションの雰囲気を出せる。



座間市教育委員会からのコメント

社会の在り方が劇的に変わる「Society5.0時代」の主体者として、「予測困難な時代」を生き抜く今の子どもたちに、生きる力を育成することが必要です。本市が掲げる学校教育の重点主題である「豊かな心の育成」を目指す上でも、本研究事業は大変有意義なものであると考えます。今後も積極的な研究活動が蓄積され、その実りが多くの学校や子どもたちに共有されることを期待しています。



座間市立東原小学校 大谷校長先生からのコメント

新たな部屋『P's(ピース) ラボ』は、今まで本市の小学校にはなかった先進的な施設・設備が整っていて、子どもだけでなく保護者、先生にも、東原小学校の自慢の一つになっています。入だけでワクワクできるこの教室での授業を通して、子どもが将来必要となるICTに関する知識や技能、発想が深まっていることを日々実感しています。

5年生 特別活動「他者紹介」





case 2

相模原市立緑が丘中学校

Midorigaoka Junior High School, Sagami City

子どもたちの世界観を広げる空間

JAXAの宇宙科学研究所がある相模原市。
コの字のベンチスペースには床面投影の
プロジェクターを設置し、まるで宇宙を
覗き込んでいるかのような空間を演出。



旧ステージ広場に、等身大サイズの超大型投影が可能な
プロジェクターとスクリーンを常設。目の前に映る世界
や、遠隔でつないだ他校の子供たちと同じ空間にいるよ
うな授業をできる場にリニューアル。



印象的な木目調の壁に合わせたちゃぶ台と可動式ホワイトボードを設置。木の温もりに包まれながら、自由な発想でグループワークに取り組める環境を整備。





相模原市教育センター 総括副主幹 岡部氏からのコメント

GIGAスクール構想の推進とともに、児童・生徒、教職員が「当たり前」一人1台端末を活用し学校生活を送るようになりました。数年前には想像もできなかった方が多いのではないのでしょうか。「新たな部屋」の研究は、今、その場で楽しく学べる空間の役割を担うとともに、これからの社会に必要な資質・能力を育める素地を作っていく役割を担うことになります。今とこれからの両面に期待しています。

3年生 数学「多項式の計算」



相模原市立緑が丘中学校 斎藤校長先生からのコメント

進展が予想される情報化による社会の変化に対応できる資質・能力の育成が求められています。「新たな部屋」は、導入された設備、機器を有効に活用することで個々の生徒が課題に向き合い、それを追究する学びの空間になっています。端末の活用、スクリーンやボードでの理解の共有、仲間との考えの交換など、生徒が主体となって学びを上げ、学びを深める場となることを期待しています。





© JMC CO., LTD.

椅子にも机にもなるカラフルなツールは、子供たちが簡単に持ち運べて、自由にレイアウトできる。



旧音楽室の防音性を生かし、大型スクリーンと屋外施設に対応可能なスピーカーなどの音響機器を整備。大画面・大音響での投影によって、臨場感のある文化体験や海外の子どもたちとのオンライン交流などができる。

case 3

南足柄市立向田小学校

Mukaiida Elementary school, Minamishigara City

新しいものに触れ、夢や希望を持てる空間



旧音楽室を、子どもたちが作成した動画や調べ学習の発表活動、グループワークやブレインストーミング等をより効果的に取り組むことができる場にリニューアル。



背景合成などを使った本格的な動画作成やプログラミング学習に取り組めるよう、動画撮影用のグリーンカーテンや照明、球体型プログラミングロボット「Sphero SPRK+」等を整備。



5年生 体育「マット運動」



2年生 生活「植物の観察」

南足柄市教育委員会からのコメント

共同研究の「新たな部屋」は、これからの社会を生き抜く児童・生徒がICT機器を身近な道具として自由自在に活用する上で、「あったらいいな」と思っていたものが詰まった未来の教室です。今までの教育実践とICT機器を融合させながら、最大限の教育的効果をめざします。そして、向田小学校での実践を市内全校へと広げ、ICTを活用した新たな学校教育のフロントランナーとして、さらなる可能性を追究してまいります。

南足柄市立向田小学校 渡辺校長先生からのコメント

本校では、総合的な学習の時間をはじめ、国語・社会・理科・生活・音楽・体育等、既存の学習を生かしてSTEAM教育に取り組んでいます。大画面を活用したオンライン社会科見学や町探検、動画撮影セットを活用した映像編集、プログラミング教材を活用した学習など、「新たな部屋」での活動を通して、子どもたちが夢や希望を持てるような教育をめざしています。

